

飼育員 日誌



長野・須坂市動物園

キエリボウシインコ

寒がりなので「冬休み」

「タロウ」——写真——は推定40歳以上。キエリボウシインコの平均寿命は40〜50年

「おじいさん」といってよ

い年齢で、その分、体調管

理には一層気を使います。

特に気を使うのが寒さ。

キエリボウシインコの野生

での生息地は中央アメリカ

のコスタリカなど暖かい地

域なので、タロウは寒さが

苦手です。また、冬は鳥イ

ンフルエンザという病気が



流行する季節でもありません。そのため年にもよりませんが、例年だと11月上旬までにはタロウは外での展示をお休みして暖かい室内で過ごすようになります。

この期間は残念ながら来園者の方は見る事ができない、タロウの「冬休み」のようなものです。冬休み中は室内で時々ケージの外に出て体重測定をしたり、気分転換に散歩をして過ごします。

しばらくは皆さんとお会いできない期間になります。暖かくなったらまたタロウに会いに来てくださいね。

(キエリボウシインコ担当

笹田和樹)